

平成 30 年度

学校教育自己診断アンケート調査結果

令和元年 5 月 1 日

学校法人 東洋学園

東洋学園高等専修学校

<調査の概要>

(1) 調査の名称

『平成30年度 学校教育自己診断アンケート』

(2) 調査の目的

教育活動全般をはじめ学校運営・施設・設備の整備等現状について自己診断し、今後の教育活動について短期・長期的計画を立て改善と推進に資する。

(3) 調査の方法

『無記入式質問紙法』

(4) 調査対象期間

『平成30年4月1日～平成31年1月31日』

(5) 調査の実施者

東洋学園高等専修学校 学校教育自己診断調査係（運営委員会）

(6) 調査対象人数

生徒・・・240名
教職員・・・28名
保護者・・・240名

(7) 質問項目

1. 生徒

① 学校生活・学校活動に関する質問 (25項目)

2. 保護者

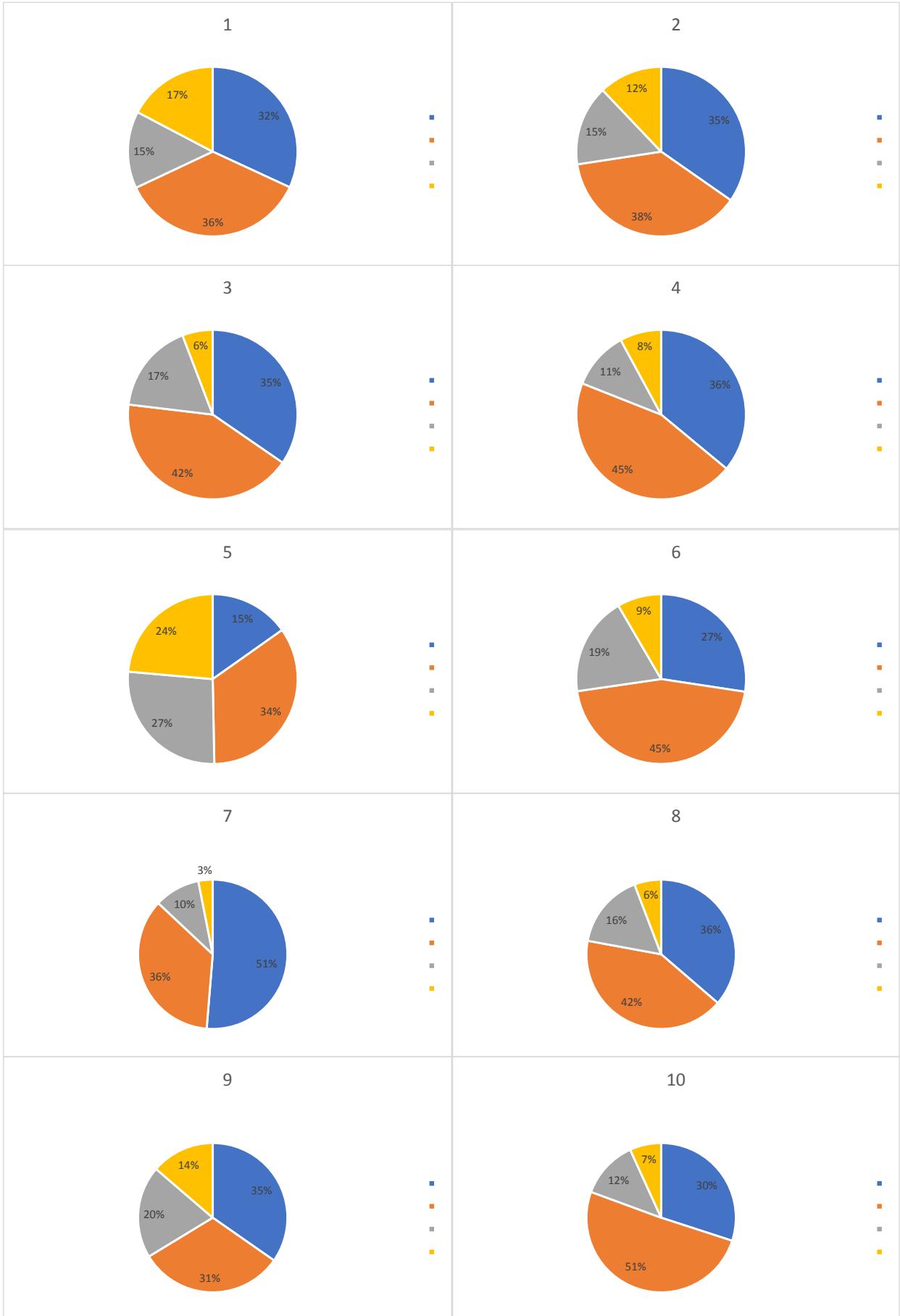
① 教育活動に関する質問・学校経営に関する質問 (20項目)

3. 教職員

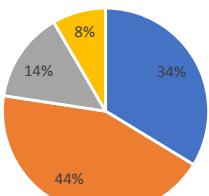
① 教育活動に関する質問 (39項目)

② 学校経営に関する質問 (30項目)

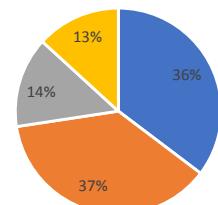
③ 生徒に関する質問 (7項目)



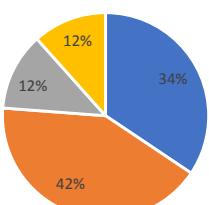
11



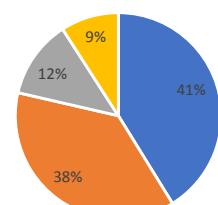
12



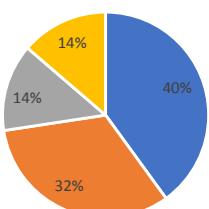
13



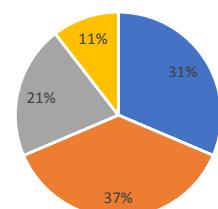
14



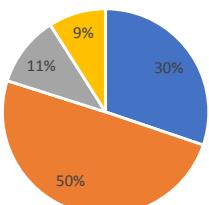
15



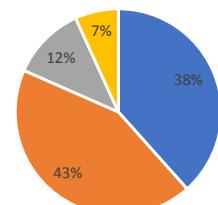
16



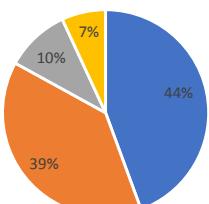
17



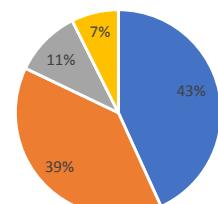
18



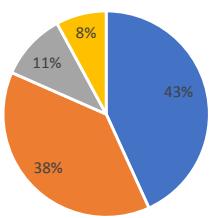
19



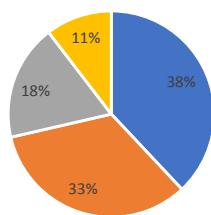
20



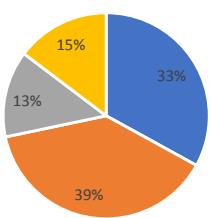
21



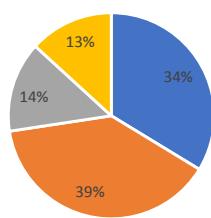
22



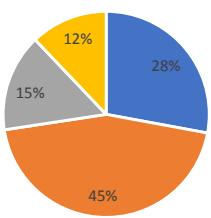
23



24



25







61	施設・設備の充実に向け、長期的計画にもとづいて改善が行われている。	40.0	56.0	4.0	0.0
62	施設・設備について日常的に点検や管理が行われている。	44.0	44.0	12.0	0.0
63	各教科の備品や教材教具が活用されている。	32.0	56.0	12.0	0.0
64	図書室は生徒によく活用されている。	28.0	56.0	12.0	4.0
65	コンピュータ等の情報機器が、授業などで活用されている。	64.0	28.0	8.0	0.0
66	校内外の教職員研修が企画され、計画的に参加している。	16.0	72.0	8.0	4.0
67	研修は、教育実践に役立つような内容となっている。	24.0	60.0	12.0	4.0
68	初任者等、経験の少ない教職員を学校全体で育成する体制がとれている。	28.0	52.0	16.0	4.0
69	学校内で他の教員の授業を見学する機会がある。	72.0	28.0	0.0	0.0
70	教員の間で、授業方法等について検討する機会を積極的に持っている。	12.0	56.0	32.0	0.0
71	研修・研究に参加した成果を、他の教職員に伝える機会が設けられている。	12.0	40.0	40.0	8.0
72	公文書の收受、発送、保管に対する管理がなされている。	60.0	32.0	8.0	0.0
73	学籍簿等公簿類の記入、点検が適正に行われている。	60.0	36.0	4.0	0.0
74	個人情報保護の観点から、生徒の個人情報をに関する管理システムが確立されている。	56.0	40.0	4.0	0.0
75	教育活動に必要な情報について、教職員や生徒・保護者への周知に努めている。	40.0	48.0	8.0	4.0
76	中学校との連携の機会を設け、教育活動全般に生かしている。	52.0	44.0	4.0	0.0

